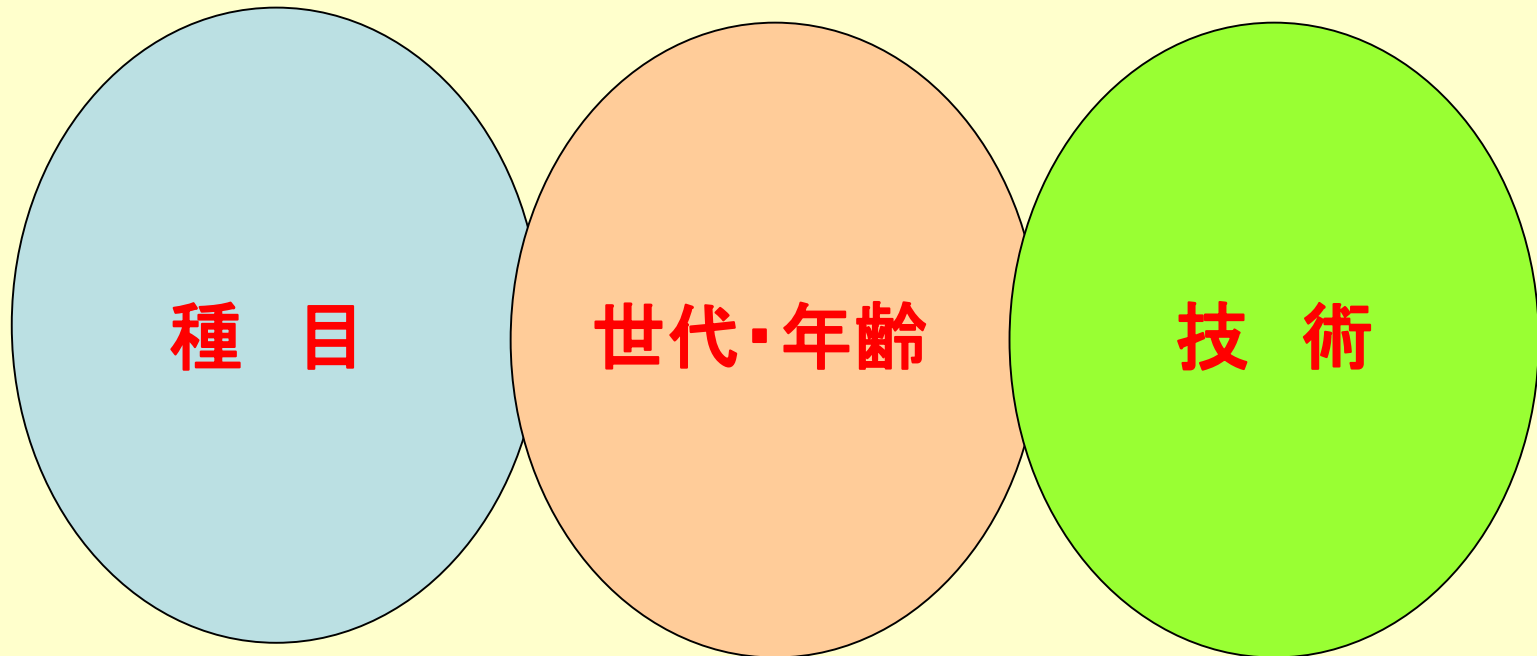


総合型地域スポーツクラブって何？



競技中心(競技力向上)のスポーツではなく、楽しみとしてとらえる
与えられるスポーツから自ら求めるスポーツ
(行政主体型からの脱皮)
自主的運営のクラブで受益者負担

総合型地域スポーツクラブとは？

いつでも、どこでも、誰でもスポーツを楽しめる環境を住民が主役となってつくり、自主的な運営を行う地域に根ざした複合型のクラブです。

多様目

やりたい種目を選べ
気軽に楽しめる

多世代

幼児から高齢者まで
年代、世代を超えた
交流ができる

会員（地域住民）



地域交流

所属や仲間だけでなく
地域の人々とも
交流が持てる

多志向

目的に応じた
活動や指導を
受けることができる

生涯スポーツ

一貫指導

初心者から上級者まで
一貫した指導を
受けることができる

施設の 有効利用

住民みんなが
施設を利用できる

なぜ総合型地域スポーツクラブが必要か？

現在のスポーツ活動の現状は？

- 1 地域住民が自発的、主体的に運営できる活動
親子や地域の人と一緒に継続的活動できる場が少ない
- 2 既存クラブは、ゲーム中心で、初心者には参加しにくい
小規模なクラブが多数、そのため活動がマンネリ化しやすい
- 3 学校週5日制・放課後の子どもの受け皿
- 4 運動不足による生活習慣病が子どもにまで拡大している
スポーツをする子どもとしない子どもの二極化が進んでいる
- 5 スポーツ施設、実施種目、指導者などに関する情報提供が不足している
- 6 学校運動部活動では、指導者の高齢化・減少及び練習時間の不足
- 7 地域コミュニティ・地域の教育力の低下

そんな状況を解決するのが

協力・支援

教育委員会・スポーツ推進委員
体育振興会・体育協会
スポーツ少年団・企業等

総合型地域スポーツクラブ

運営委員会

地域住民が自主的に運営

指導者の配置・組織化

いつでもできるスポーツ相談

拠点施設

定期的・継続的に利用可能
な施設

スポーツ事業

複数の種目を初級者・上級者
一緒に

会 員（会費受益者負担）

地域住民でスポーツを愛好する人なら、わずかな会費でも会員になれる

参 加

地 域 住 民